

2016年4月21日

歩道が拡幅した四条通にさらに賑わいを！
5月18日(水)、京都高島屋に〈アクセサリ専門館〉が誕生！
百貨店初登場など4つの新ブランドを導入し、計19ブランドが一堂に。



京都高島屋は、2016年5月18日から、北館1階にて、アクセサリ専門館の営業を始めますので、お知らせいたします。京都高島屋のアクセサリ売場は、現在本館1階にありますが、このたび、北館1階に移設。新ブランド4ブランドを導入し、計19ブランド(予定)が一堂に揃うアクセサリ専門館が誕生します。

歩道が拡幅した四条通沿いに、クラフツマンシップをテーマにした高感度のアクセサリ専門館を設けることにより、地元のお客様はもとより、観光で来られるお客様にも、さらに街歩きをお楽しみいただければと考えています。

【アクセサリ専門館の特徴】

① アクセサリに特化した専門館が誕生！

本館から独立した、アクセサリ専門館が誕生します。ゆっくりご検討してお買上げいただくケースが多いブランド商材などは落ち着いてご覧いただけ、また、四条通りに面したアクセスしやすい立地をいかして、いつでも気軽に新作のアクセサリをご覧いただける環境を整えました。

② 百貨店初登場、京都地区初登場をはじめ、高感度の4ブランドが新たに登場。

売場は、「ファッション・クリエイティブゾーン」「ベーシックアクセサリゾーン」の2つに分けて展開。クラフツマンシップをテーマに個性豊かなブランドを新規に導入いたします。

「ファッション・クリエイティブゾーン」では、〈アーカー〉、〈クアラントット〉、〈ビジュラウンジ〉を新たに導入し、高感度な女性にデイリーで使っていただけるファッションビジュアをご提案します。また、〈UNOde50〉(ウノデシンクエンタ)を新たに導入し、3月に導入したばかりの〈#203〉(ニイマルサン)とともに、ファッションистのニーズを満たす存在感のある品揃えを実現します。〈UNO de 50〉、〈#203〉は、メンズ・レディスとも充実しています。

「ベーシックアクセサリゾーン」では、〈ヴァンドーム青山〉〈スタージュエリー〉〈4°C〉(ヨンドシー)などがリニューアルオープン。複数ブランドを落ち着いて比較検討いただきやすい売場を構築します。

③ リペア&オーダーコーナーを新たに設置

〈エーススタイルキョウト〉の職人が常駐。お持ちのアクセサリのお修理、リメイクを承ります。また、〈カデンシア〉では、セミオーダーやオリジナルデザインのジュエリーもお作りします。

【新規導入ブランド】

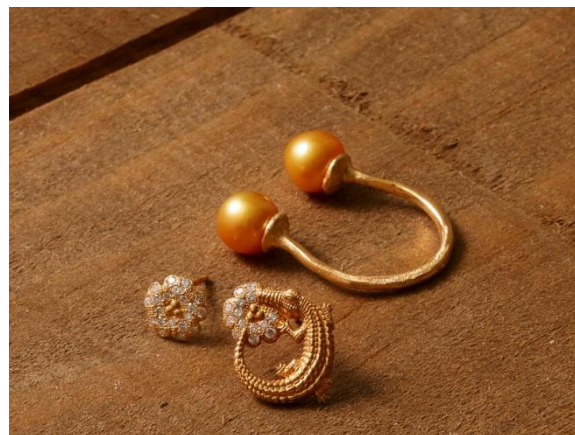
〈AHKAH〉(アーカー)【京都地区初】

1997年に、日本で設立されたジュエリーブランド。代表取締役社長・福王寺朱美(ふくおうじ・あけみ)さんの繊細でありながらも芯を持つ豊かなパーソナリティが反映された世界です。その原点は、永遠に向かい、はかなく無垢な美しさを追い求め、描き続けること。〈芸術品のように〉創りあげられるジュエリーが揃います。(本社:東京都渋谷区)



〈quarant'otto〉(クアラントット)【京都地区初】

デザイナーは、画家、童話作家でもある、伏見愛佳(ふしみ・あいか)さん。2006年 フィレンツェにてブランドスタート。身につける人々に長く寄り添い、その方自身のストーリーを描いていくための脇役として、時に囁きかけるような存在であれるようにという願いをこめてつくられたジュエリーが揃います。(本社:神戸市中央区)



〈Bijou Lounge〉(ビジュールounge)【京都地区初】

高島屋のバイヤーが国内外から注目のデザイナージュエリーをセレクトし、シーズントレンドを発信するセレクトコーナー。高島屋がおすすめするオリジナルアクセサリーや感度の高いインポートブランドなどをご紹介します。



〈UNOde50〉(ウノデシンクエンタ)【百貨店初・関西初】

1996年にクリエイティブアート集団のコンチャ・ディアス・デル・リオが中心となり設立されたスペイン・マドリード発のコスチュームジュエリーブランド。『創造性』、『独自のスタイル』、『大胆な魂』、『100%手作りスペインブランド』がコンセプト。ハンドメイドで制作されるジュエリーは、型にはまらない独創的なデザインセンス、職人技が、細部に至るまで表現されています。

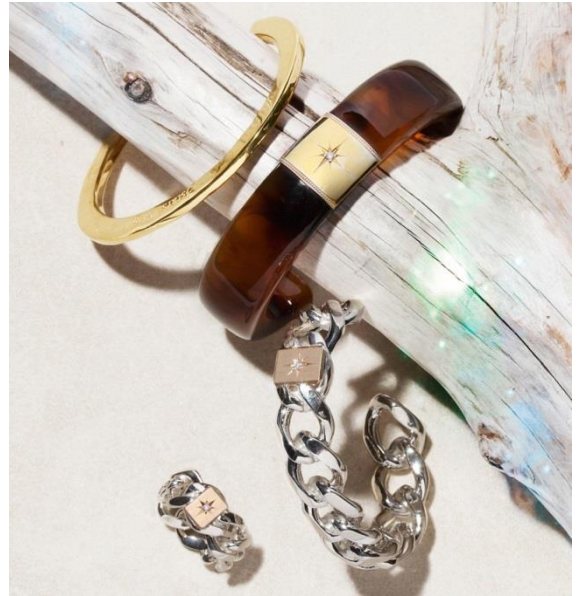


【今年に入ってから導入した注目ブランド】

〈#203〉(ニイマルサン)【百貨店初・関西初】

2013年に設立されたブランド。作り手の幸せを手に取ったひとたちにも感じていただけるようなハンドメイドのジュエリーが揃います。東京・浅草の工房でつくられるジュエリーは、上品さと心地よさ、手作りの強さとやわらかさを兼ね備えています。(本社:東京都台東区)

※2016年3月～本館にて取り扱い始めました。装い新たに、北館に登場します。



〈MADAMA〉(マダマ)

さまざまなモジュールを組み合わせることで、フォーマルにもカジュアルにも自由にパールを楽しむことができるブランド。美しい無調色真珠を使って、一粒一粒の色や形、輝きをいかしながらデザインされています。(本社:京都市左京区)

※2016年1月～本館にて取り扱い始めました。装い新たに、北館に登場します。



【取り扱い予定ブランド一覧】(順不同)

〈アーカー〉、〈クアラントット〉、〈ビジュラウンジ〉、〈マダマ〉、〈UNOde50〉、〈#203〉、〈ヴァンドーム青山〉、〈スタージュエリー〉、〈4℃〉、〈エーススタイルキョウト〉、〈アガット〉〈パンドラ〉〈スワロフスキー〉〈ビヨンクール〉
〈ココシュニック〉〈カデンシア〉〈プラスヴァンドーム〉〈アンテプリマ〉〈サマンサティアラ〉 **計19ブランド(予定)**

※〈マダマ〉(京都市左京区)と、〈エーススタイルキョウト〉(京都市右京区)は、本社が京都にあるブランドです。

※百貨店初、関西初、京都地区初は、いずれも常設店舗での展開についてとなります。

※北館は、本館とは連絡していません。出入口は、本館とは別に、四条通沿いにあります。

以 上